

～農・工・商バランス良く発達した地域を水害から守る治水対策～

○平成12年9月の東海豪雨で、甚大な被害が発生した猿渡川水系では、総合治水対策と特定都市河川浸水被害対策法に基づく対策等を一層推進していくことで、年超過確率1/10の規模の洪水が発生しても安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**
- 河川区域
 - ・河道拡幅、河床掘削、橋梁改築[愛知県]
 - ・水門・堤防耐震対策[愛知県]
 - 集水域[流域市町]
 - ・雨水排水網の新設・増強、下水道調整池の整備
 - ・排水機場の老朽化対策
 - ・貯留浸透施設の整備、ため池・防災調整池の保全・整備
 - ・浄化槽の雨水貯留槽への転用
 - ・雨水貯留浸透施設の設置(特定都市河川浸水被害対策法等)
 - ・水田貯留施設の整備、支援

- 被害対象を減少させるための対策** [愛知県、流域市町]
- ・市街地の無秩序な拡大抑制による保水・遊水機能の減少防止
 - ・遊水機能を有する土地における盛土の抑制対策の検討

- 被害の軽減・早期復旧・復興のための対策**
[愛知県、流域市町]
- ・ハザードマップの作成、更新
 - ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成支援
 - ・みずから守るプログラムの実施
 - ・マイ・タイムラインの作成支援
 - ・出前講座や地域の防災訓練の支援
 - ・企業BCPの作成支援
 - ・雨量や水位の情報発信
 - ・内水ポンプ等の排水調整の実施・訓練



刈谷市
防災調整池の保全
水田貯留施設の整備
ハザードマップの作成、更新

知立市
貯留浸透施設の整備
防災調整池の保全
ハザードマップの作成、更新

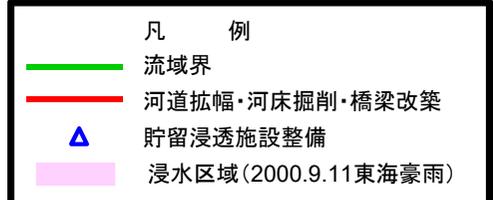
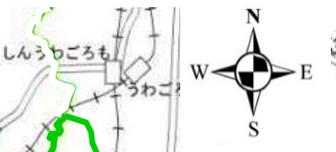
豊田市
貯留浸透施設の整備
ため池・防災調整池の保全
水田貯留機能向上の支援
3D洪水ハザードマップの作成

下り松川
水門耐震対策

猿渡川
河道拡幅
河床掘削
橋梁改築

森前川
河道拡幅
河床掘削
橋梁改築

安城市
貯留浸透施設の整備



0 1,250 2,500 5,000 M

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

- 猿渡川水系では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、県、市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
 - 【短期】 下流部および中流部での流下能力不足を解消するため、下流部は1.3kまで、中流部は7.9kまで河道・河床掘削を実施。
 - 【中期】 下流部および中流部での流下能力不足を解消するため、下流部は2.0kまで河道・河床掘削、中流部は8.5kまでを河道拡幅を実施。
 - 【中長期】 中・上流部での河川改修を実施し、流域全体の安全度向上を図る。
- あわせて、様々な土地利用がされている流域の特徴を踏まえて、安全なまちづくりや内水被害軽減対策（雨水浸透貯留施設の新設等）や特定都市河川浸水被害対策法に基づく流出抑制などの流域における対策、ハザードマップや河川水位等の情報発信などソフト対策を実施。

■事業規模
河川対策： 188.0億円

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぎ、減らすための対策	河道拡幅、河床掘削	愛知県	下流(～1.3k)、上流(～7.9k)	下流(～2.0k)、上流(～8.5k)	
	橋梁改築	愛知県			
	水門、堤防耐震対策	愛知県			
	雨水排水網、下水道調整池整備	刈谷市、豊田市、安城市、知立市			
	雨水貯留浸透施設の整備 ため池・防災調整池の保全	刈谷市、豊田市、知立市			
	雨水貯留浸透施設の設置 (特定都市河川浸水被害対策法)	愛知県、刈谷市、豊田市、安城市、知立市			
被害対象を減少させるための対策	市街地の無秩序な拡大抑制による保水・遊水機能の減少防止	愛知県、刈谷市、豊田市、安城市、知立市			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	ハザードマップの作成、更新 3D洪水ハザードマップの作成	刈谷市、知立市 豊田市(3D)			
	みずから守るプログラム	愛知県等			
	排水調整の実施・訓練	愛知県、刈谷市、豊田市、知立市			